



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 6日 金曜日	試合コード	#52
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	山鹿市総合体育館

結果	A	スコア		B
	ブラジル	31	前半	9
15 — 5				
後半				
16 — 4				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
7mc				
—				
—				
BRA		AUS		

戦況	見出し	力の差を見せつけたブラジルの圧勝
	前半	AUSのスローオフで始まった。メインラウンドへ進むことができないことが決定しているチーム同士の戦いとなった。序盤、両チーム共に精細さを欠き、ミスを連発。先制したのはBRA。BRAは徐々に得点を重ね主導権を握る。AUSはBRAのDFを必死にこじ開けようとするが、BRAの堅いDFに跳ね返されて速攻で失点してしまう。BRAはAUSのDFのスペースをうまく攻め、ポストシュートで加点していく。16分6点差となったところで、AUSはタイムアウトをとり立て直しを図る。しかし、流れは変わらない。AUSはN.8のブレイクスルーやカットからのシュートで一矢報いるが、点差は広がっていく。その後もBRAは着実に得点を重ねていく。28分BRAはタイムアウトを取った後、高めのDFでミス誘う戦術をとる。なかなか点がとれないAUSであったがN.8の気迫のブレイクスルーで得点する。前半はBRAが10点差をつけて終了。
後半	後半に入り、AUSは5-1DFでバックプレイヤーの動きに制限をかけるが、BRAはGKを下げ、7人攻撃を使ってクロスからのサイドシュートへの展開で得点を重ねる。11分AUSの攻撃の要であるN.8がDFファールで退場となり、ますますAUSは窮地に追い込まれる。BRAはAUSの甘くなったDFをN.24のポストシュートで3連続得点する。AUSのGKN.1は速攻阻止やナイスセーブで会場を盛り上げる。しかし、BRAの勢いは止まらない。19分AUSはタイムアウトを取り、反撃をうかがう。BRAはAUSの得点源であるN.8を警戒し、マークを厳しくする。しかし、28分BRAのDFファールでN.24が退場レッドカードとなる。AUSは直後、3回目のタイムアウトを取って戦術の確認を行うが流れは変わらず31-9のBRAの大勝で終了した。序盤は両チームともに精細さを欠いたが、BRAの圧倒的な力の差を見せた試合となった。	



戦況作成者	岩永 孝博
-------	-------